

花水木だより

第 103 号 令和 6 年 2 月
千種区鯉城会会報
発行／花水木鯉城会



〈 花水木鯉城会の輪を拓げよう 〉

お知らせはこちらから⇒





目 次

表紙	1
目次	2
巻頭言「新年ご挨拶」 会長 小松憲次	3
新年懇親会報告	4～5
第20回 趣味の作品展	6
出展作品	7～11
出展作品目録	12～13
鯨城会 第22回グラウンド・ゴルフ交歓会観戦記	14
鯨城会 第6回16区フェスティバルレポート	15
投稿 私の趣味 クラシック音楽鑑賞	16
楽しいボランティア（社会奉仕委員会報告）	17～19
子供たちと遊ぶ キラキラサンタ大活躍 堀川清掃		
編集後記	19
行事予定 次号予告	20



表紙の言葉



可愛らしい「天神みくじ」

渡邊 孝子 (22期 生活A)

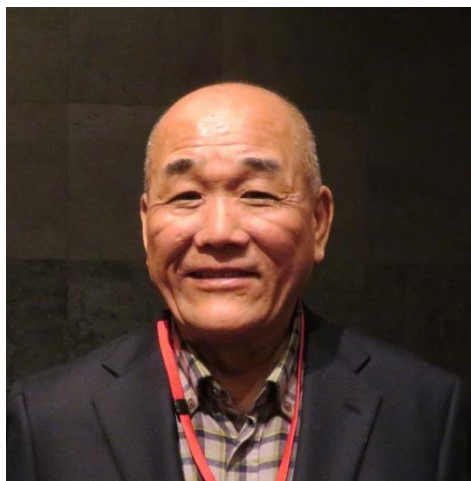
市内で【学問の神様】として知られている上野天満宮は名古屋天神とも言われており、平安時代に創建され菅原道真公が祀られています。

名古屋三天神(桜天神社、上野天満宮、山田天満宮)のひとつで特に受験時期には参拝者が多いそうです。

菅原道真公をモチーフにした愛らしい「天神みくじ人形」おみくじを引いた後、「撫で牛」周りをはじめ境内至る所に並べてありました。又、春には梅の花がとても綺麗です。その頃にも参拝したいと思います

巻頭言 「新年ご挨拶」

高齢者ではなく『幸齢者』に



花水木鯨城会
会長 小松 憲次 (32期 美術)



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は皆様には一方ならぬお世話になり誠に有難うございました。本年も旧に倍しまして花水木鯨城会の活動に深いご理解と暖かいご支援を宜しくお願い申し上げます。

昨年は、海外ではウクライナとロシアの紛争やイスラエルとパレスチナ自治区ガザの戦闘など、女性や子供の犠牲を伴う争いの世界に心が痛みました。一刻も早い平和の訪れを願わずにはられません。一方国内では、政治とカネの問題は政治不信の最大の原因になっており、日本人の矜持を以て信頼の回復を願うばかりです。

一方、明るい話題です。昨年一年間に花水木会員が参加して頂いた様々なボランティア活動の延べ人員は何と 2,710 人です。大変お疲れ様でした。日・祭日も関係なく一日平均 7.4 人の会員が活動したことになります。見返りを求めない自発的且つ社会的な行動の積み重ねは仲間との絆づくりとも繋がり、必ずや地域社会を明るくする原動力になるものと信じています。数々の経験を積んできた私達には世の中を少しでも平和に明るくする、即ち「一隅を照らす」という地域社会への貢献が出来るものと思います。

昨年暮れのある大学での講演会。俳優の大村崑さん (92 歳) が長生きする秘訣や自身が実践する健康法などを軽妙なトークで紹介し、講演は終始笑いが絶えず「気持ちを若く、笑顔が一番、高齢者ではなく『幸齢者』になりましょう」と締めくくられました。そんな明るく前向きな生き方を学ばねばと思います。

本年も皆様と共に、良く言われる“きょうよう(今日用→今日要)”と“きょういく(今日行→今日育)“を大切に、花水木鯨城会の活動に感謝の心を持って取り組んでいきたいと思ひます。ご協力を宜しくお願い致します。

末筆ながら皆様の益々のご健勝を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

花水木鯨城会「新年懇親会」報告

総務委員長 高橋 満里 (30 期 環境)

日時 令和 6 年 (2024) 1 月 5 日 (金) 12 時~14 時

場所 木曾路瓦町店

新年懇親会が昨年と同じ会場で開催されました。琴の音が響き渡る店内はお正月の雰囲気溢れて素敵でした。10時から集合した役員と運営委員は、会場準備、会場案内、受付準備、受付業務を確認し、木曾路の担当者とも諸事項の確認です。「出席者は何名ですか」「お土産のぜんざい、景品は必要な数がありますか」「カラオケ機器とCD プレイヤーはすぐ使えますか」「送迎バスは何時に出ますか」等々、次から次へ質問が飛び交いました。次は各委員会の役割分担で、社会奉仕、行事、総務、広報の各委員会に振り分けていきます。11時半を過ぎると、参加者でロビーは一杯になりました。新型コロナやインフルエンザの影響が心配されましたが、参加者数は昨年より6名多い61人で安堵しました。

12時になると、杉浦司会の発声で懇親会が始まりました。小松会長の挨拶、榎澤副会長の乾杯の音頭に続き、しゃぶしゃぶ等の料理を堪能しながら暫し歓談です。

12時40分からは同好会による余興です。今年各同好会から、歌やダンス、太極拳や健康指体操やハーモニカ演奏など色々と披露して下さい、大いに盛り上がり、楽しい懇親会になりました。同好会の皆さんの若々しいパフォーマンスに感動しました。



小松会長の挨拶



榎澤副会長による乾杯



杉浦司会



懇親会会場風景



太極拳同好会



カラオケ同好会



ウォーキング同好会



健康体操同好会



ハーモニカ同好会



囲碁・将棋同好会

そうそう、みんなで歌った学生歌も意外に嬉しい思い出でになったし、大澤副会長に披露して頂いたマジックに会場が盛り上がりましたね。



白川総務委員と学生歌斉唱



大澤副会長のマジック



抽選会での景品授与

お年玉抽選会も魅力的な景品ばかりで、当たった方は幸運でしたね。「今年の運はもう使い果たしたのでは？」と何も当たらずに悔しい思いの人はそう呟いていますよ。

下の写真は、今年ご出席いただいた各地域会の皆さんです。また来年も楽しい新年懇親会でお会いしましょう。



今池地域会の皆さん



千種台地域会の皆さん



城山地域会の皆さん



振甫地域会の皆さん



千種・若水地域会の皆さん



スタッフ・東星地域会の皆さん



第20回 趣味の作品展 盛況にて開催

行事委員長 南 清貴 (31期 園芸)

開催期間 令和5年10月11日(水)～10月15日(日)

会場 愛知芸術文化センター12F アートスペースH

第20回趣味の作品展は、令和5年10月11日から15日までの5日間開催されました。本年は新型コロナもインフルエンザ並みの第5類に変更され、マスクから解放された中での開催となりました。



今年の作品展は、71作品の出演、延べ492人の来場と多くの方に御観覧を頂きました

また花水木鯨城会会員の皆さまの強力な支えにより無事終えることが出来ましたこと大変感謝しております。

今回は、はじめて千種区社会福祉協議会のデイサービス利用者の方が3日にかけて70名が来場頂き、仲間と共に作成した自分達の作品を見て喜びの声を挙げて頂く事が出来ました。

例年開催している会場、芸術文化センター12Fは、好天に恵まれ空中庭園からの優しい光が、作品展にいろどりを与えてくれました

会員の皆様の芸術魂の力作と共に、千種区社会福祉協議会、千種区在宅サービスセンターの方々の出展も花を添えて頂き感謝しています。作品展を通じて交流の輪が生まれ、花水木鯨城会の発展の一助になればと主催者として祈念する次第です。

なお作品展終了後、千種区社会福祉協議会のロビーにて絵画と写真の展示をして頂きました。

より多くの方に鑑賞して頂く機会を与えて頂きましたこと感謝しております。

千種区社会福祉協議会で展示→

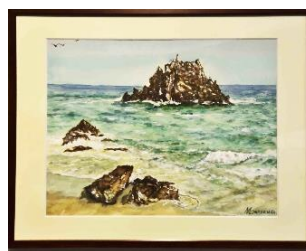


出展作品 写真集

絵画



森の中
水野 茂樹



田原の海岸
竹倉 護



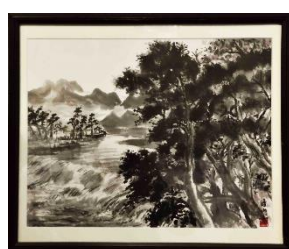
親子
堀 照雄



紀州犬"リュウ"海を走る
高橋 満里



"サラブレッド"空を駆ける
高橋 満里



視瀾
山口 勝弘



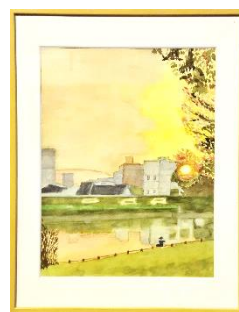
揚輝荘「聴松閣」
小松 憲次



藻岩山と市電
小松 憲次



ドイツの田舎の秋
波多野美津子



日暮れの池
波多野美津子



あじさい
白川 すみ子



涼しいネ
白川 すみ子



春うらら
白川 すみ子



アジサイ
山口 和子



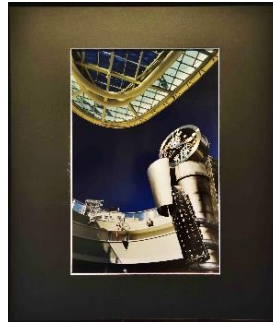
ボケの花
山口 和子



木漏れ陽の小径
伊藤 益子



写真



都市空間
渡辺 武通



北極圏白夜 21:42
加藤 勇



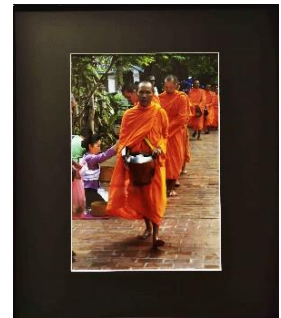
北極圏白夜 22:00
加藤 勇



豊作願って！
渡辺 孝子



夜明け
山本 一



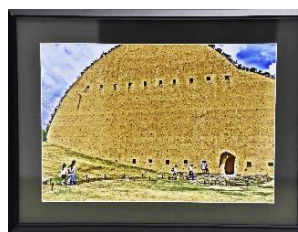
朝の托鉢
九連石 一彦



写真と共に俳句を詠む
彦坂 茂光



無題
長坂 幸弘



変な山？
後藤 基之



写真クイズ！
後藤 基之



マスクを外して
古田 昇



天空の芝桜
古田 昇



夏を彩って
桑原 守



秋を彩って
桑原 守



津屋川の秋
棚澤 征子



洲原の初夏
棚澤 征子

書道



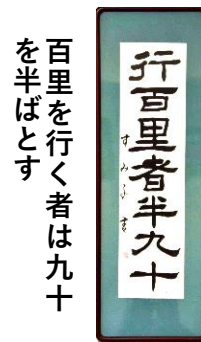
丘壑（がく）寄懐抱
栗田みちよ



福うさぎ
水野順夫

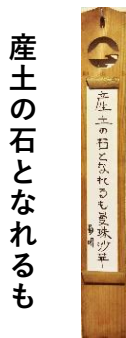


赤龍
水野順夫



行百里者半九十
白川 すみ子

俳句



産土の石となれるも

曼殊沙華
福島 好明



して露の草

露草
福島 好明

陶芸



花器 一輪挿し 2点
石原 崇雅



花器 鶴頸(火樽)
吉橋 信雄



鉢(三島手)花器
吉橋 信雄



花瓶 1点
藤原 玉枝



皿 3枚
藤原 玉枝



花入れ(ふくろう型)
飯田 蓮子



花瓶 1点
山口 勝弘



茶碗 2点
山口 勝弘



天目 てんもくうつわ 3点
大澤 之夫



カップ&ソーサー
吉田 誠

絵手紙



上の右から

- ・春の花 ・初夏の花 ・夏の花
- ・秋冬の花 ・私の好きな果物 その1
- ・私の好きな果物 その2



巻き物型絵手紙 秋の七草 脇所 耐

掛け軸型絵手紙 脇所 耐



一枚物絵手紙
脇所 耐



テレビ小説「らんまん」植物種類一覧
脇所 耐



描き込み絵手紙 扇子
脇所 耐



海の幸
脇所 耐



柿つれづれ
脇所 耐



季節の絵手紙
古田 昇

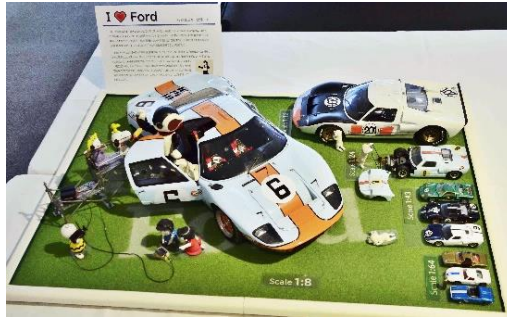
手芸品等



スケッチブック・花便り集
尾崎 達男



毛糸の帽子
栗田 みちよ



ジオラマ・ I ♥ Ford
樫澤 一也



おし花・猫いっぱい
坂野 幸子



おし花・猫の親子
坂野 幸子



グラススタンド
坂野 幸子



クッション2ヶ
長江 幸子

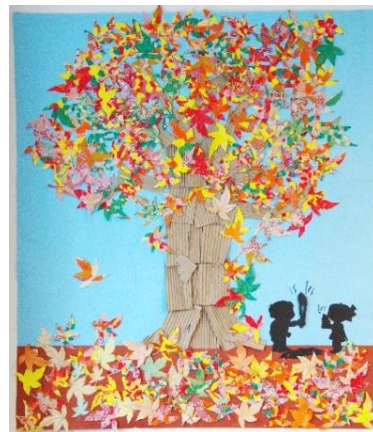


バッグ3ヶ
長江 幸子

特別参加



手芸品・刺し子のある暮らし
千種区社会福祉協議会 (なでしこ会)



貼り絵・にぎわいの秋
千種区在宅サービスセンター

出展作品目録

絵 画				
番号	期	専攻	氏 名	題 名
1	20	文化A	水野 茂樹	森の中
2	28	美術	竹倉 護	田原の海岸
3	28	園芸	堀 照雄	親 子
4	30	環境	高橋 満里	紀州犬”リュウ”海を走る
5	30	環境	高橋 満里	”サラブレッド”空を駆ける
6	30	陶芸	山口 勝弘	視瀾
7	32	美術	小松 憲次	揚輝荘「聴松閣」
8	32	美術	小松 憲次	藻岩山と市電
9	33	国際A	波多野美津子	ドイツの田舎の秋
10	33	国際A	波多野美津子	日暮れの池
11	34	地域A	白川 すみ子	あじさい
12	34	地域A	白川 すみ子	涼しいネ
13	34	地域A	白川 すみ子	春うらら
14	34	美術B	山口 和子	アジサイ
15	34	美術B	山口 和子	ボケの花
16	37	国際	伊藤 益子	小漏れ陽の小径
写 真				
番号	期	専攻	氏 名	題 名
1	19	美術	渡辺 武通	都市空間
2	21	福祉	加藤 勇	北極圏白夜 21 時 42 分
3	21	福祉	加藤 勇	北極圏白夜 22 時 00 分
4	22	生活A	渡辺 孝子	豊作願って！
5	23	生活A	山本 一	夜明け
6	24	地域B	久連石 一彦	朝の托鉢
7	27	文化A	彦坂 茂光	写真と共に俳句を詠む
8	28	美術	長坂 幸広	無題
9	29	健康B	後藤 基之	変な山？ モザイクタイルミュージアムです！
10	29	健康B	後藤 基之	クイズ！間違い探し 形が違う鷗が2羽います？
11	31	地域B	古田 昇	マスクを外して
12	31	地域B	古田 昇	天空の芝桜
13	32	地域A	桑原 守	夏を彩って
14	32	地域A	桑原 守	秋を彩って
15	33	健康A	糊澤 征子	津屋川の秋
16	33	健康A	糊澤 征子	洲原の初夏
書 道				
番号	期	専攻	氏 名	題 名
1	28	生活A	栗田 みちよ	書
2	27	園芸	水野 順夫	己書 福うさぎ
3	27	園芸	水野 順夫	己書 赤龍
4	34	地域A	白川 すみ子	行百里者半九十 百里を行く者は九十を半ばとす

俳句				
番号	期	専攻	氏名	題名
1	30	文化A	福島 好明	「曼殊沙華」
2	30	文化A	福島 好明	「露草」

陶芸				
番号	期	専攻	氏名	題名
1	17	陶芸	石原 崇雅	花器 一輪挿し2点
2	18	環境	吉橋 信雄	鶴頸(火襷)
3	18	環境	吉橋 信雄	鉢(三島手)花器
4	28	陶芸	藤原 玉枝	花瓶 1点
5	28	陶芸	藤原 玉枝	皿 3枚
6	30	陶芸	飯田 蓮子	花入れ(ふくろう型)
7	30	陶芸	山口 勝弘	花瓶 1点
8	30	陶芸	山口 勝弘	茶碗 2点
9	32	陶芸	大澤 之夫	天目 てんもくうつわ3点
10		特別会員	吉田 誠	カップ&ソーサー

絵手紙				
番号	期	専攻	氏名	題名
1,2	29	生活B	脇所 耐	掛け軸型絵手紙 1. 「春の花」, 2. 「秋・冬の花」
3,4	29	生活B	脇所 耐	掛け軸型絵手紙 3. 「夏の花」, 4. 「初夏の花」
5	29	生活B	脇所 耐	掛け軸型絵手紙 「わたしの好きな果物その1」
6	29	生活B	脇所 耐	掛け軸型絵手紙 「わたしの好きな果物その2」
7	29	生活B	脇所 耐	巻き物型絵手紙 (秋の七草)
8	29	生活B	脇所 耐	一枚物絵手紙 鯉のぼり
9	29	生活B	脇所 耐	絵手紙 テレビ小説「らんまん」植物種類一覧
10	29	生活B	脇所 耐	描き込み絵手紙 扇子
11	29	生活B	脇所 耐	屏風型絵手紙 海の幸
12	29	生活B	脇所 耐	屏風型絵手紙 柿つれづれ
13	31	地域B	古田 昇	季節の絵手紙

手芸品等					
番号	期	専攻	氏名	区分	題名
1	26	文化A	尾崎 達男	スケッチブック	花便り集
2	28	生活A	栗田 みちよ	手芸品	毛糸の帽子
3	31	生活B	樫澤 一也	ジオラマ	I ♡ F o r d
4	32	地域B	坂野 幸子	おし花	猫いっぱい
5	32	地域B	坂野 幸子	おし花	猫の親子
6	32	地域B	坂野 幸子	ガラスアート	小スタンド
7	33	健康	長江 幸子	手芸品	クッション2ヶ
8	33	健康	長江 幸子	手芸品	バッグ3ヶ

特別参加		
千種区社会福祉協議会 (なでしこ会)	手芸品	刺し子のある暮らし
千種区在宅サービスセンター	貼り絵	にぎわいの秋

第22回鯉城会グラウンド・ゴルフ交歓会観戦記

グラウンド・ゴルフ同好会代表 木下 幸紀 (25期 地域)

10月18日(水)、庄内緑地公園陸上競技場で、鯉城会主催の「第22回鯉城会グラウンド・ゴルフ交歓会」が開催され、楽しい1日を共有することができました。

今回は186名(昨年に比べると1割程度の減員で、年々減少傾向にあります)のエントリーに対し、26名の欠席があり、160名による競技となりました。

千種区の戦績は石原さんが3位、竹倉さんが4位、木下が5位でした。昨年の桑原さんの2位の1人に比べると3名が入賞になり、大きく躍進しました。来年はさらに入賞者が増えることを期待しております。(練習に励みましょう)千種区の戦績とは関係ないのですが、私が一緒したパーティから3名の入賞者が出ました。良き同伴者に恵まれた結果と言えましょう。



↑花水木グラウンド・ゴルファーの皆さん大活躍でした

千種区の参加者は16名のエントリーで、2名の欠席により、14名の参戦でした。

グラウンド・ゴルフ同好会の会員が8名、会員外が6名でした。老人会や町内会などで、グラウンド・ゴルフを楽しんでおられる方が多数おられると思います。来年の交歓会には会員外の方々の参加者が増えることを期待しております。参加を希望される方はご連絡(携帯 090-1095-6411)ください。来年の申込み時期が来ましたら、ご案内いたします。

最後に、交歓会の運営で、重要な役割を務める記録確認者を後藤さんと馬場さんをお願いしました。滞りなく交歓会を終了することができ、お二人には心より感謝申し上げます。





第6回 鯨城会 16区フェスティバル開催

行事委員長 南 清貴 (31期 園芸)

令和5年11月16日(木)、東スポーツセンターにて「第6回鯨城会 16区フェスティバル」が開催されました。

開催にあたり私はフェスティバル実行委員に指名され、7月24日の第一回委員会に出席しました。まずフェスティバルの競技種目の方向付けが行われ、以降合計5回の協議を実施、サポーターの坂野幸子さん(32期 地域B)にも参加して頂きました。

去年は皆様に浸透不足の理由で外されたボッチャをどうするか議論され、最終的に
① ○×クイズ ②ボッチャ ③龍の玉送り ④玉入れ の4ゲームに決定しました。

各ゲームに担当を割り当てることとなり、私は新たなボッチャ、坂野さんは玉入れの担当となりました。

新競技のボッチャは委員も不慣れなため、「CHIKUSA ボッチャ広め隊」代表二宮様による全面指導を頂き、計画立案及びゲーム実施が出来ました。



↑今回の新競技ボッチャ

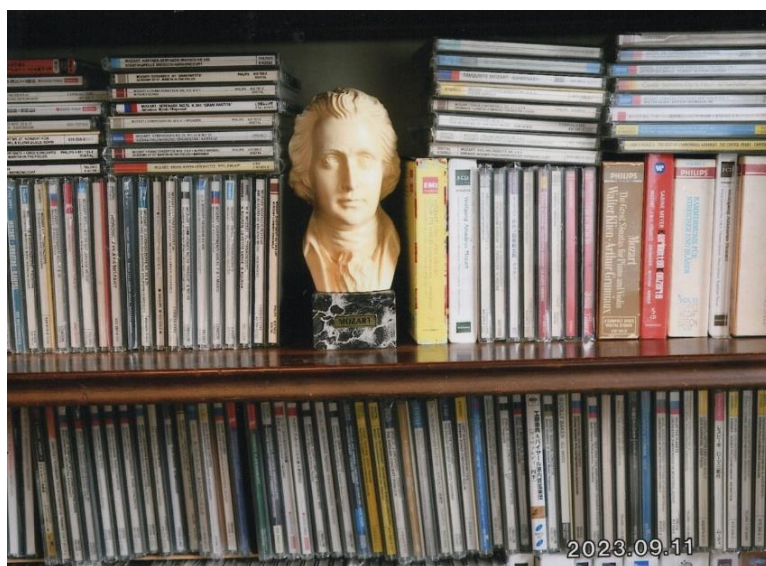


↑玉入れのカゴが高すぎる

フェスティバル当日、花水木鯨城会は運営委員会で16名、地域会で20名、計36名の参加者を得て、各ゲームに頑張ってもらい16区中3位の良い結果となり、全員で笑顔の記念写真を撮り喜びを分かち合いました。コロナ禍も4年目となり、以前の様に心置きなく飲み食いが出来る様になりつつありますが、今度はインフルエンザが猛威を振るいマスクを手放せない状態が続いています。もう少しの我慢です。元気に過ごして乗り切りましょう。



私が初めてクラシック音楽に接したのは、1960年代のLPのベストセラーだったボストン・オーケストラ指揮アーサー・フィドラーの「パリの歓び」だった。特に当時高音質のHiFiに凝っていた私は、その秀逸な音質に魅了されると共に、実に軽快でテンポ抜群、聞く者を圧倒したこのLPをレコードプレーヤーの針が擦り切れるほど繰り返し聞いた覚えがある。これが私のクラシック音楽鑑賞の出発点だった。



その後、クラシック音楽に詳しい友人の影響もあり、当時一般的に聴かれていたベートーベンやチャイコフスキーの交響曲を中心に聴いていた。そして1970年代に海外駐在員としてドイツに滞在、そこで現地人のCW（同じ会社の同僚）に出会ったことが本格的にクラシック音楽に傾注する契機になった。

バッハ、ベートーベン等、世界的に傑出した多くの作曲家を輩出したドイツ人のCWは豊富なクラシック音楽の知識を駆使して、その聴き方を進言してくれた。私が愛聴していたベートーベンの交響曲は、歴史的にも世界的にも高く評価されている傑作なるも、日常気楽に聴くには、時には重苦しく疲れるし頻繁に聴く気持ちにはなれないことがある。もっとクラシック音楽を気軽に楽しむ方法として、ピアノやバイオリン等の協奏曲を勧めてくれた。彼のお勧めは、多くのジャンル（交響曲、協奏曲、オペラ声楽曲、鎮魂曲など）の天才モーツアルトの各協奏曲（ピアノ、バイオリン、ホルン、フルートなど）を幅広く聴くことだった。

当時、ドイツでは高音質のクラシック音楽の一流ラベルのドイツ・グラムフォンのCDが日本より安価で入手可能で、私はCW推薦のモーツアルトの各協奏曲を買い集め時間の許す限り聴き込んだ。そしてCDを聴けば聴くほど、モーツアルトの各協奏曲に魅了された。アインシュタインの名言「死とはモーツアルトを聴けなくなることだ」が、実に的確に表現されていると思う。中でも私の最高の愛聴曲はピアノ協奏曲21番とバイオリン協奏曲3番。この2曲は、春の清々しい朝、清澄な小鳥のさえずりを耳にしている様なモーツアルト特有の穏やかで牧歌的な気分に入れる。特に想定外のハプニングで苦境に襲われ精神的に立ち直りたい時など、私には最適な2枚になっている。

駐在から帰国後も、CWとのメールを介してのクラシック音楽談義は、今でも続いている。お互い高齢者になって、モーツアルトより多少神々しいバッハの方が我々に向いているのではとのことで、今後バッハのCD買いになりそうだ。

楽しいボランティア

社会奉仕委員会報告

社会奉仕委員長

檜澤 一也 (31期 生活B)

■子供たちと遊ぶ

児童館での科学工作指導ボランティア

クリスマスが近い12月10日、千種児童館で冬の工作イベントが開催されました。

赤い屋根のお家と庭のツリーが、LED ライトで照明されクリスマスムードを高めると共に、2本のリード線の間隔を調整してメロディーを奏でることができるという楽しいおもちゃ作りです。ハンダ付けをしなくてもリード線を穴に差し込むだけで結線が完成するという便利な基盤を用い、容易に回路が組めました。今時はこんな便利な材料が有るのですね。知りませんでした。基盤に開いた無数の穴から指定の穴を選び、リード線を入れるのは大変な作業でしたが、子供たちは全く意に介せずあっさり完成させて、ジジジー・ジジジー・ジジジジジー、とジングルベルを奏でておりました。



「生涯学習センターまつり」でのボランティア

10月30日、千種児童館のお隣にある生涯学習センターで「センターまつり」が開催されました。児童館から応援の依頼が有り、当方から3名の有志が応援に駆け付けました。

区長さんや関係団体の来賓が列席される中盛大に開会し、ステージでは和太鼓、詩吟などが演じられ、各ブースでは絵画、写真、音楽関係などのグループ活動が紹介されていました。子供たちのお祭りというより、学習センターの発表会という内容でした。

こんな中でもしっかりと楽しんでしまうのが子供の特権で、私たちは「宝探しゲーム」と「ビーズ移しゲーム」で子供たちのアシストをいたしました。どの子も同じように取り組んでいるように見えても、成果の差がはっきりと表れる様子を見ると、この様な簡単なゲームとは言え「要領と思考」が大事であるのだと妙に実感してしまいました。

それにしても賑やかで楽しい一日でした。

(記:社会奉仕委員 脇所耐)

■キラキラサンタ大活躍



キラキラサンタ派遣事業のボランティアは楽しいですね。

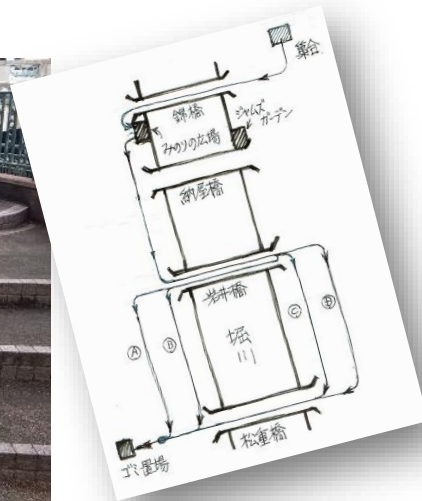
大人になっても、クリスマスは何かウキウキするイベントである上に、子供たちが楽しみに待っていてくれるとあっては、大いにやり甲斐があります。おまけに肝心のプレゼントは主催者側が用意してくださり、それを渡すだけで喜んでいただけるのですから、全くの良いところ取りで申し訳ないくらいです。

そのことも有って、今回、いただいたお菓子を配るばかりではなく、私たちからも何かプレゼントをしようということで、ウクレレを弾く、歌を歌う、ダンスをするなど工夫をこらし、新世代のサンタ・トナカイを演出したことはとても良い試みだったと思います。今後この動きが広がって行きそうです。

今年は11月28日を皮切りに、15会場・延べ23人が活躍してくれました。今年の演技が受けて、ご指名で招かれるサンタ・トナカイが増えると良いですね。

	地域会	会場	日時	開催時間	登場時間	参加者氏名	備考
1	今池	千種コミセン	11月28日(火)	10:30~	11:00	坂野幸子(32期) 間淵とみ子(32期)	すくすくクラブ
2		内山コミセン	12月18日(月)	10:20~11:30	10:40	— 清水勝昭(30期)	内山エンゼル会
3		千石コミセン	12月19日(火)	10:00~11:00	10:30	桑原 守(32期) —	千石子育てサロン
4		内山保育園	12月19日(火)	10:00~11:00	10:00	清水勝昭(30期) —	内山保育園
5	振甫	都保育園	12月22日(金)			片山麗子(33期) —	都保育園
6		上野学童保育	12月25日(月)	14:00~15:00	14:00	大村悦郎(30期) 波多野美津子(33期)	
7	若水	高見コミセン	12月14日(木)	10:00~11:30	10:45	山本 一(23期) 山口三佐子(33期)	おしゃべり広場
8		千種在宅S.C.	12月15日(金)	10:00~12:00	10:50	大澤之夫(32期) 服部信子(25期)	児童館 いこいの家
9		千種児童館	12月15日(金)			塚本利夫(34期) —	児童館ちびっこクリスマス
10	城山	千種在宅S.C.	12月 8日(金)	10:30~11:30	11:00	檜澤一也(31期) —	田代エンゼル会
11		かわさき保育園	12月22日(金)	10:00~11:00	10:00	神谷昭三(24期) —	かわさき保育園
12	東星	東山コミセン	12月20日(水)	10:00~11:00	10:30	浅野孝治(27期) 尾崎修子(33期)	エンゼル東山
13	千種台	自由ヶ丘会館	12月 6日(水)	10:00~	11:00	西脇弘善(29期) 野田忠雄(32期)	親子リズム
14		自由ヶ丘会館	12月13日(水)	10:00~11:30	11:00	尾崎達男(26期) 高橋満里(30期)	えんぜるさろん
15	千種	香流橋地域センター	12月 6日(水)	10:00~11:30	10:50	長谷川源(31期) 永井静子(33期)	ベビーマタニティS

■定番の清掃大作戦



岩井橋から松重橋まで、堀川兩岸を
4グループに分かれて清掃しました

恒例の堀川清掃は、今年で12回目です。「堀川を守る会」の母体である鯉城学園環境専攻が無くなったため新入会員を期待できなくなり、「守る会」も高齢化する一方だそうです。堀川清掃大作戦に参加するボランティア数も減少傾向に歯止めがかからず、今回は拠点数が2つ減り9拠点となりました。

当鯉城会の担当は昨年と変わりなく、岩井橋から松重橋までの600メートル区間です。学生会からも参加が有るのですが清掃エリアが別なので、会話することもなく情報も得られません。今年も松重閘門の公園で現地解散でしたので、全員集合して閉会の挨拶とはいかず、今年もやりっぱなしの感覚は否めませんでした。

「守る会」の拠点となっている納屋橋の事務所には、堀川の素敵な将来予想図が有りますが、現実を見る限り堀川の様子は昨年と大差有りません。この構想はいつ完成するのでしょうか。パリにおけるセーヌ川のように、名古屋に綺麗な観光水路が有ると良いですね。我々の活動が少しでも完成の役に立っているという実感が有れば、もっと頑張っ

て続けたいのですが…。

編集後記

今年も様々な出来事が起きて世の中は揺れ動いていますが、そんな中でも鯉城会は私達を励まし元気にしてくれるイベントを色々計画してくれました。

花水木鯉城会も全体行事へ積極的に参加すると共に、独自の企画を立案して会員の皆様に喜んで頂きたいと努めてきました。今号ではそんな内容を少しでも皆様にお伝えしようと記事にさせて頂きました。ご都合により行事に参加出来なかった方や私達の知らない所でボランティアや趣味の活動をされている会員の方も多くみえますので会報を読んで頂き毎日楽しく元気に過ごして頂きたいと願っています

広報委員長 大澤 之夫 (32期 陶芸) 連絡先Tel 090-3307-1160

メールアドレス ikeyuki0726@r3.ucom.ne.jp

広報副委員長 桑原 守 (32期 地域A)

広報委員 葉山 彰 (34期 園芸)



今後の行事予定

■ マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知 2024 ボランティア

期 日 令和6年3月10日(日)

■ 令和6年度 総会及び新入会員歓迎懇親会

日 時 令和6年4月10日(水) 総会 11時～12時
歓迎懇親会 12時30分～14時30分

会 場 木曽路 瓦町店 中区新栄1丁目27-17

内 容 令和6年度 総会・37期生歓迎懇親会



次号予告 「花水木だより 104号」

封入日 令和6年4月30日(火)

発行日 令和6年5月7日(火)

花水木だより 103号

発行者 名古屋市高年大学 千種鯨城会
名古屋市高年大学 鯨城学園
発行日 令和6年2月6日(火)
発行人 会 長 小松 憲次
編集人 広報委員長 大澤 之夫